

## DANnash System

プロジェクト名	サトリ絵		エントリーNo.	2004-04
プロジェクトの種類	タイプA	プロジェクト所在地	大阪府	
出資金額募集総額	¥3,000,000.	予算総額	¥20,000,000.	
PJの開始時期	2004年10月	PJの終了時期	2004年12月	
プロジェクトの主体	「サトリ絵」製作委員会	責任者	林 信夫	

### 作品の特徴とアピール

- 全編釜山ロケ
  1. 釜山の充実した映画制作支援システムによって低予算であっても質を落とさない製作を実現する
  2. 従来の制作隊乗り込みスタイルではなく、日本人監督・TOYOKIと最少スタッフメンバーで構成し制作スタッフの大半を現地で募る。それにより、多国間共同作品に見られる描写の偏りや違和感を解消する
  3. 釜山・大阪二都市のロケーションサービス協力の元、街ぐるみ制作による連帯感を作品に反映
- ビデオ撮影
  1. TOYOKI監督の特徴であるアクションシーンにおいて特に定評のある縦横無尽なカメラワークを最大限活かし、デジタルであることによりポストプロダクションへの互換性を高める
  2. 昨今のデジタル機器の発達により、ビデオ撮影でも劇場上映に耐えうることを実証し、バジェット配分の新しいゲージを示す作品作りを提言
- スラップスティックアクションコメディ
  1. より人気の高いジャンルであるコメディにTOYOKI監督の得意とするスラップスティックアクションを加味することにより、いっそうのエンターテインメント性を徹底的に追求する
  2. 釜山という街を開放的な気質を持つ釜山市の人々の手を借りて映画という表現方法によって日本に伝える
  3. メインキャラクターを江戸期人気絵師・東洲斎写楽という人物に設定することにより斬新な視点から描くことにより、スラップスティックな世界観に説得力を持たせる

### 計画の実行性の説明

すでに数度に渡り釜山を訪れ、釜山フィルムコミッションを始め関連団体との交渉は進めている状況。口約束ながら、制作への協力体制を確認済みである。

本作品の監督はインディペンデントでありながら長編作品を数多く制作しDVD・VHSの一般販売やレンタル店でのレンタル、CS放映などの実績を持つ。地元大阪においては、「大阪映像フェスティバル2002」において長編作品「MyDo！」を制作、他のメジャー作品が無料上映される中、有料で1200人を超す動員を記録した。今作品でメジャーへの足がかりを掴もうとしている監督にとっても、作品完成は必要不可欠な条件である。

協力関係	協力団体	協力関係	協力団体